

濃飛横断自動車道(中津川工区)鳥類対策検討会
第12回 議事録(要旨)

日時：令和3年12月16日(木)
場所：自然学総合研究所、各務原市内

参加者一覧

出席者	安藤 辰夫 (一財)自然学総合研究所客員研究員 大塚 之稔 日本野鳥の会岐阜県代表 西條 好迪 (一財)自然学総合研究所理事長
事務局	黒木 雅之 恵那土木事務所 濃飛横断道路建設課 技術課長補佐兼係長 安江 成弘 恵那土木事務所 濃飛横断道路建設課 技術主査
	他2名 玉野総合コンサルタント株式会社

濃飛横断自動車道(中津川工区)鳥類対策検討会 議事録(要旨)

議題	発言者	番号	意見の主旨	当日の回答
1. これまでの経緯について				
	検討会委員一同	1	これまでの検討会の経緯を確認した。	—
2. 令和3年繁殖期の調査結果について				
	事務局		第11回検討会以降の現地調査等の実施状況や、新たに得られた情報を報告した。	—
	検討会委員	2	今年度と同様に来年度も繁殖活動を行う可能性が高い。来年度も引き続き調査を継続し、繁殖状況を確認しておくこと。	いただいた意見を参考に対応する。
	検討会委員	3	今後も確認された猛禽類の営巣場所と道路計画との位置関係をみていく必要がある。	いただいた意見を参考に対応する。
3. 令和4年調査計画(案)について				
	事務局		今年度と同様に、3月に定点観察で岩屋堂への飛来状況を把握し、5月に定点観察・繁殖状況調査、6月に繁殖状況調査、7月に定点観察・繁殖状況調査を計画する。	—
	検討会委員	4	5月の調査結果を踏まえて、適時、実施方針を決めていく。	いただいた意見を参考に対応する。
	事務局		令和4年度の調査計画は、今回の意見を踏まえて実施する。次年度も、調査結果を踏まえて、今後の調査や配慮事項について検討委員会に諮り指示を仰ぐ。	—